

沼津工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	ドイツ語演習Ⅱ	
科目基礎情報							
科目番号	0052		科目区分		一般 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		履修単位: 1		
開設学科	電子制御工学科		対象学年		4		
開設期	後期		週時間数		2		
教科書/教材	練習中心・初級ドイツ文法（コンパクト版）、中島・平尾・朝倉、白水社						
担当教員	大久保 清美						
到達目標							
ドイツ語技能検定試験 4 級に合格できる程度の文法知識を修得させることを目標とする。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1 文法	ドイツ語技能検定試験 4 級に優秀な成績で合格できる		ドイツ語技能検定試験 4 級に合格できる		ドイツ語技能検定試験 4 級に合格できない		
学科の到達目標項目との関係							
【本校学習・教育目標（本科のみ）】 4							
教育方法等							
概要	「ドイツ語Ⅰ」の授業では、ドイツ語の学習を通じてドイツ文化・ヨーロッパ文化を学ぶことを主眼に置いているが、本授業では、ドイツ語それ自体に興味のある学生に対し、初級ドイツ文法後半を「演習」を通じて体系的に修得させる。原則として 4 年前期に「ドイツ語演習Ⅰ」を受講し、単位を修得した学生を対象とする。						
授業の進め方・方法	教員による講義は最小限度にとどめ、授業中に学生がなるべく多くの練習問題に当たれるようにする。（アクティブ・ラーニング）						
注意点	1.試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。 2.授業参観される教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡してください。						
授業計画							
後期	3rdQ	週	授業内容			週ごとの到達目標	
		1週	1 0 課			・ 現在分詞の用法 ・ 疑問代名詞 welcher と was für ein	
		2週	1 1 課			・ 動詞の三基本形 ・ 過去分詞の用法	
		3週	1 2 課			・ 過去形 ・ 未来形	
		4週	1 2 課			・ 現在完了 ・ 過去完了	
		5週	1 3 課			・ 指示代名詞 ・ 不定代名詞	
		6週	1 3 課			・ 再帰代名詞 ・ 再帰動詞	
		7週	1 4 課			・ 受動	
	8週	後期中間試験					
	4thQ	9週	1 4 課			・ esの用法（1）形式上の主語としてのes	
		10週	1 5 課			・ 関係代名詞	
		11週	1 6 課			・ 形容詞・副詞の比較級・最上級	
		12週	1 6 課			・ 不定詞の用法	
		13週	1 7 課			・ esの用法（2）後続の語句を先取りするes ・ 数詞（2）序数	
		14週	1 8 課			・ 接続法	
		15週	1 8 課			・ 接続法	
16週		答案返却・まとめ					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0